

みんなの心をつないで、勝つぞ！

心をつなぐためには、みんなの気持ちが入ったバトンを絶対に落とさない！

〇〇くん、頑張れ！！僕がしっかり“心”を受け取って、つなぐよ！！



バトンが友達に渡すことをしっかり確認するために、バトンをよく見えています。



“心”を受け取る準備をして、走ってくる友達の思いをしっかり目、体、心、全部で受け止めようとしています。

〇〇く——ん！！！！



“相手の目を見て、バトンと心と一緒に渡す”という作戦で、渡す子も受け取る子も相手の目を見て、しっかりとバトンを渡しています。



強い思いをもっているから、その思いをつなぐために、大きな声で友達の名前を呼んでいます。

〇〇く——ん、頑張て！！

はい！
任せて！！

作戦が具体的になってきて、チームで勝つために一生懸命作戦を実行しようとする様子が、よく見られるようになってきました。一人ではなく、友達と思いをつないで一緒に頑張るから、勝った時の喜びもひとしおですね。その分、負けた悔しさも大きいです。それが次への意欲やより心をつなぐことにつながります。そうして成長していく姿に、毎日胸が熱くなります！

バトンリレー、勝ちたい！でも、ひとりじゃ勝てない！

1学期から楽しんできたバトンリレーへの取り組み方が、変わってきました。1学期は、「みんなと走って楽しい！」と、笑顔で走る子が多かったのですが、今は「勝ちたい！」「負けて悔しい！」という感情が見られるようになり、真剣な表情でカー杯走る姿が多く見られています。

心をつなぐために、バトンを渡す時に、渡す人に「〇〇くん、頑張って！」って言うのは、どう？

大きな声で言わなきゃだめだよ！

カー杯走っているとそんなに言えないから、名前を呼ぶだけでもいいんじゃない？

できるかな？

もうすぐ作戦会議の時間が終わっちゃう！

名前を呼ぶだけなら大きな声で言えそう！

みんな、頑張るぞー！！！！

おー！！！！

やったー！！勝ったー！！



今日、バトンリレーをやってみて、何かみんなに伝えたいことがある人は、いますか？



みんな同じ気持ちで頑張ったから、同じ気持ちで喜んでます。



みんな真剣に話し、真剣に聞いています。

子どもたちは1学期から、バトンリレーで勝つために必要なことは、『心をつなぐ』ことだと、言っていました。しかし、具体的に何をすれば良いのかわからず、作戦会議が難航していました。何度も取り組むうちに、「バトンリレーは、自分一人が頑張っても勝てない」「自分もみんなと一緒に頑張らなくては、チームが勝てない」ということを感じるようになり、勝つためにはどうしたら良いのかという話し合いに熱が入るようになってきました。勝ちたい思いが一つになり、真剣に話をする姿に感激しています。